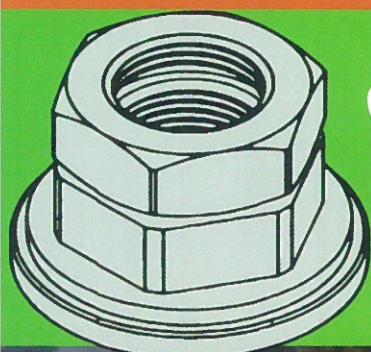


運送事業者および大型車使用者のみなさまへ

車輪脱落を防ぐために！！



JIS/ISO 良いトコ取り！
脱落防止ナット

ホイール脱着後
50~100km 走行後でも
増し締め
してありますか？

※月1回は
増し締めして
ください

大型トラック
ISO 規格
車検対応！

POINT1

ダブルナット
構造で緩みにくい
羽交い締め不要

POINT2

上下ナットが
凹凸状の
噛み合わせ
で緩みにくい

POINT3

上下ナットが
独自の形状で
緩み止め効果
UP

POINT4

タイヤ脱落事故の
ヒューマン
エラーを
防止します

製造販売元

3wood
-スリーウッドタイヤの館-

奈良県桜井市大西 366-3
TEL. 0744-45-3009
mori@3woods.jp



ホームページ



Youtube

特約店

株式会社

タイヤセンター 釜石 石鳥谷店

〒028-3171

岩手県花巻市石鳥谷町中寺林 7-98-3

TEL.0198-41-6105

FAX.0198-41-6106

●大型トラック脱落事故の原因は？

1 錆びたボルトナットの使用

2 古いボルトナットの使用

3 伸びたボルトの使用

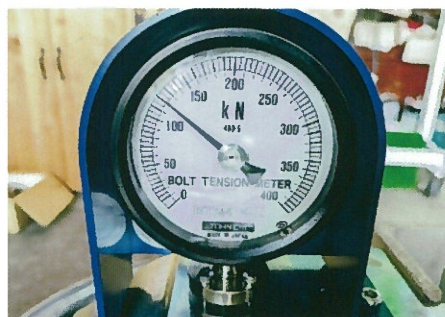
4 定期的な増し締めが行われていない等

●「トルク」とは締める力（回転運動）
「軸力」は挟む力

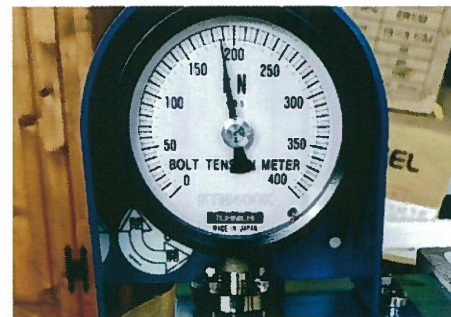
600Nn トルクで締め付け



基準軸力は 150 ～ 200KN
錆びたナットの軸力：120KN



脱輪防止ナットの軸力：185KN



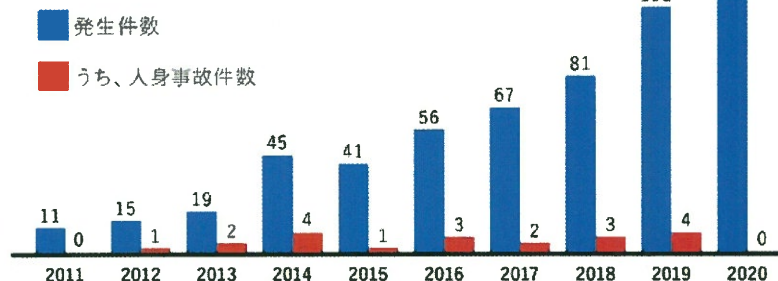
錆びたナット



錆びたナットの軸力は 120KN で、
トルク換算すると 303Nn で約 50% の
締め付け力でナットが緩みますので
新品ナットと交換してください。

●車輪脱落情報

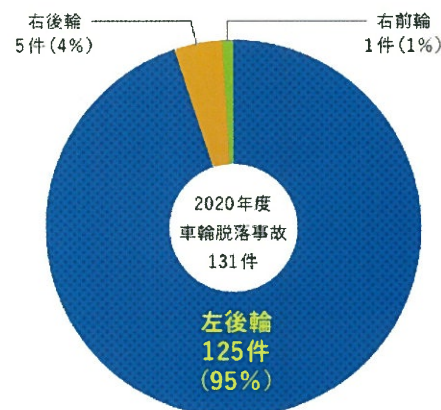
車輪脱落事故発生状況（2020 年度）



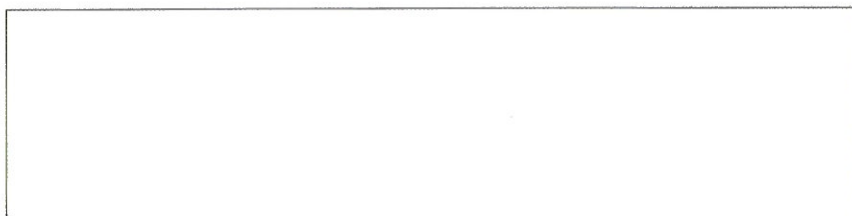
※車両総重量 8 トン以上の自動車又は乗車定員 30 人以上の自動車であって、車輪を取り付けるホイール・ボルトの折損又はホイール・ナットの脱落により車輪が自動車から脱落した事故 出典：自動車事故報告規則に基づく報告及び自動車メーカーからの報告

車輪脱落箇所は左後輪が大半を占め 2020 年度は 95%が左後輪の脱落事故

大型トラックやバスのタイヤ脱落事故は 10 年間で 12 倍に急増し、2020 年度は過去最多の 131 件発生しました。131 件のうち 87 件(65%)が 11 月から 2 月の冬季に集中しており、76 件（58%）が車輪脱着作業から 1 ヶ月以内に発生しています。国土交通省では、冬用タイヤ交換時に車輪の脱落事故が急増する傾向を踏まえ、冬用のタイヤ交換時の確実な作業の徹底を呼び掛けております。

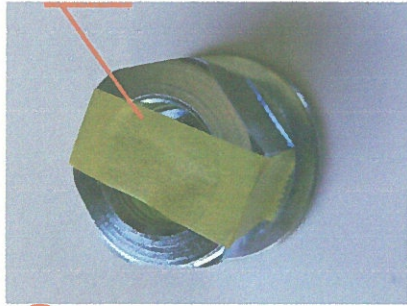


〈取扱店〉



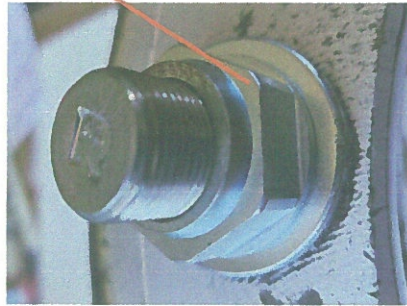
脱落防止ナットの取付方法

①



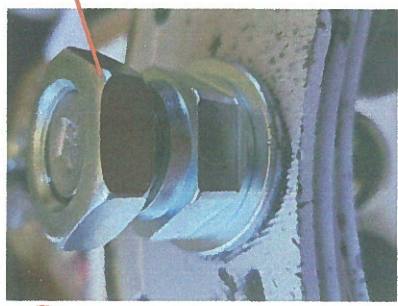
テープを外して下さい

②



① 下部ナットを仮締め
② 600-650トルクで締め
付けて下さい

③



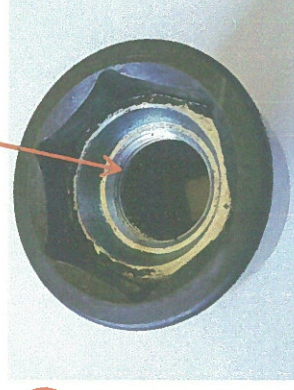
① 上部ナットを仮締め
② 200トルクで締め
付けて下さい

④



スペーサーをボック
スの中に入れる

⑤

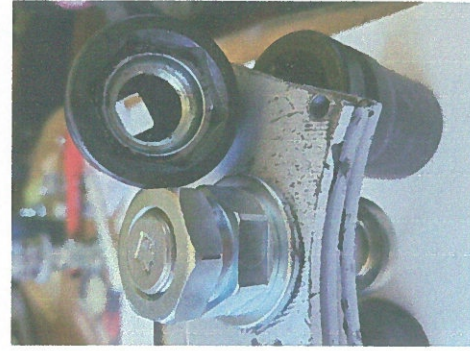


⑦



適度に締め付けて下さい

⑥



ボックスを被せる

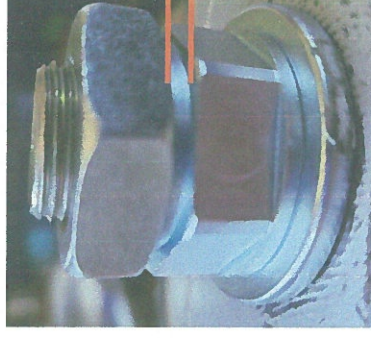
ボルト・ナット・
ワッシャー部分には
純正に準ずる**潤滑油**
を塗布して下さい

日常点検作業について

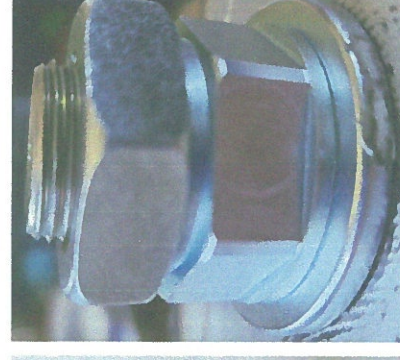
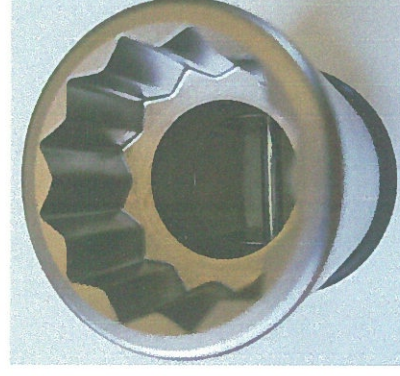
脱輪防止ナットの装着により、法律で定められた「日常点検作業」などの安全に関する保守管理作業を不要とするものではありません

注意事項

- タイヤホイール交換後、50-100KMで増し締めしてください
- ISOナット及び脱輪防止ナットは、日常点検を行って下さい
- 1か月後、月に1度はISOナット及び脱輪防止ナットは、増し締め点検を行って下さい
- 脱輪防止ナットの上下ナットの隙間は、0.07mm以下は使用しないで下さい
- 脱輪防止ナット使用時は車両点検表に記載をお願いします
※車両点検表に記載のない使用に関しては保証対象外となります
- 取扱説明書は脱輪防止ナット装着車に携帯して下さい



0.07mm以下は使用しないで下さい



16角レンチをおス
スメします。

- ◆ かみ合わせ不要。
- ◆ 点検作業を時短

ナットランナー専用ソケット
で600-650トルクで締め付け
て下さい